研究科・学部教授会議事録(平成24年12月20日(木))

平成24年11月22日(木)開催の研究科・学部教授会議事録について、確認の結果これを承認した。

報告・確認事項

1.学務会議からの報告

平成25年度のオープンキャンパスは、平成25年8月12日(月)に実施する旨、報告があった。

また、大阪府下の進学指導特色校10校との高大連携を積極的に進めることが確認された。

2.薬学評価会議からの報告

薬学教育4年制学生の薬剤師国家試験受験資格取得課程を設置する大学の自己点検・評価 (薬学6年制の自己評価21に準ずるもの)、大学改革実行プランに係る各種準備及びアド バイザリーボード会議(外部評価)の実施について、検討を進めている旨、報告があった。 また、授業アンケートの在り方、実施方法について、学務会議と連携して検討を進める旨、 報告があった。

3.情報・広報会議からの報告

平成25年度いちょう祭は、平成25年5月3日(金・祝)にイベントの集中開催を行う 旨、報告があった。

4.部局長会議等に関する報告

全学基礎データによる教育研究活動等に関する分析資料のデータ解析について、次回将来 計画委員会で行い、総長ヒアリングに備える旨、報告があった。

また、大阪大学未来基金による若手研究者支援の一環として学内公募が実施されている若手研究者支援事業に関して、事務部から周知があったとおりである旨、報告があった。

5.第2回全国薬科大学長・薬学部長会議に関する報告

セルフメディケーションおよびジェネリック医薬品の講義を導入することについて、学務会議で検討することが確認された。なお、本件については適宜、日本OTC医薬品協会、日本ジェネリック製薬協会に相談することとした。

また、被害者による薬害講義を導入し、文部科学省へ報告することについて、学務会議で検討することが確認された。

協議事項

1.博士課程教育リーディングプログラム「生体統御ネットワーク医学教育プログラム」 特任教員の推薦について

プログラム担当者から協議資料1に基づき説明があり、協議の結果、候補者を特任准教授(常勤)として推薦することとした。

2.招へい教員等の受入れについて

神経薬理学分野教授から協議資料2に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

3. 附属センターの再編について

副研究科長から協議資料3に基づき、附属実践薬学教育研究センターにおいて「創薬臨床力」を、附属創薬センターにおいて「創薬基盤技術力」や「ものづくり力」を強化し、本学の強みを伸ばすことについて説明があり、協議の結果、これを承認した。

4.協力講座・連携講座について

研究科長から協議資料4に基づき説明があり、協議の結果、対象機関等があれば12月 末までに各教員から将来計画委員会宛に推薦することとした。

併せて、講義の安定化・充実を図るため、連携講座・協力講座の教員に加え、非常勤講師にも参画いただくことが確認され、12月末までに学務会議・教育推進会議宛に連絡することとした。

5.薬友会賞について

薬友会賞選考委員長から、薬友会賞若手奨励賞(B6)の受賞者について報告があった。 また、薬友会賞選考委員長から協議資料5に基づき説明があり、協議の結果、選考委員を 選出した。

6. プロジェクト経費等の取扱いについて

予算・施設会議議長から協議資料6に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

7. 平成25年度非常勤講師について

学務会議議長から協議資料7に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。また、質の高い講義を安定化するため、部局間教育連携の話し合いを進めていることについて報告があり、併せて退職された教員及び私学の教員を非常勤講師として委嘱することについて提案があり、協議の結果、これを承認した。本件については、12月末までに各教員から学務会議・教育推進会議宛に推薦することとした。

8. 平成25年度時間割について

学務会議議長から協議資料8に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

9 . 大学入試センター試験について

研究科長から協議資料9に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

10. 平成 25 年度放送大学との単位互換協定に基づく単位互換科目の提供について 学務会議議長から協議資料 10 に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

11. 改修に係る自転車置場の移設場所について

学務会議議長から協議資料 11 に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

12. 附属薬用植物園について

附属実践薬学教育研究センター長から協議資料 12 に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

13. 借入申請について

研究科長から協議資料13に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。

14. 耐震改修について

改修委員会委員長から協議資料14に基づき説明があり、協議の結果、これを承認した。